

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 岐阜県立池田高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒503-2495
岐阜県揖斐郡池田町六之井 242-1

E-mail c27386@pref.gifu.lg.jp

Website http://school.gifu-net.ed.jp/ikeda-hs/

児童生徒数 男子 195 名 女子 269 名 合計 464 名
児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（福祉 ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

岐阜県立池田高等学校は、「Global Welfare (地域・国際社会の中でよりよく生きる)」を学校理念として、「福祉教育」、「国際教育」、「環境教育」を柱に、平成27年4月23日に岐阜県の公立高校で初めてユネスコスクールに承認されました。2年目を迎えた本校の取組を紹介します。



(1) 福祉教育 (Welfare education)

教育課程の中に福祉教育を位置づけるとともに、地域でのボランティア活動や、保育園・小中学校・特別支援学校・福祉系専門学校との連携による活動を通して、人を思いやる心や感謝する心など、生徒の福祉マインドを育成しています。



3年の選択科目「社会福祉基礎(2単位)」では、地域にあるサンビレッジ国際医療福祉専門学校や福祉施設の協力を得て、福祉に関わる体験的な授業を行いました。また、2年目を迎えた揖斐特別支援学校との交流学习では、6月は3年生、11月は1年生の生徒を本校に迎え、音楽と体育の授業を通して交流を深めることができました。



また、ボランティア会の生徒を中心に、揖斐特別支援学校の先生をお招きしたり同校を訪問したりして、年5回にわたりボランティア養成講座を行いました。

本校は、看護系大学や短大への進学を希望する生徒が多いことから、病院での看護体験のインターンシップを2年生の看護系進学志望者を対象に行いました。

さらに、生徒の自主的な活動組織である生徒会やMSリーダーズ、ボランティア会による地域の清掃活動や保育園、福祉施設等への訪問等、年間を通して様々なボランティア活動を行なっています。今後、これらの活動をさらに充実発展させていきます。

(2) 国際教育 (Global education)

コミュニケーションを重視する授業や国際交流活動等を通して、他人と連携し協調する能力、プレゼンテーションの技術等を学ぶとともに、グローバルな視野をもって地域や国内外の課題に主体的に取り組み、地域社会の発展に貢献できる人材を育てることを目的に、様々な事業に積極的に参加しています。



生徒たちは、「第10回岐阜県高等学校英語スピーチコンテスト」(10/1)や、ライオンズクラブ主催の「第41回ライオンズクラブ海外派遣高等学校英語弁論大会」(10/16)、地元池田町主催の「平成28年度池田町福祉・英語教

育発表会」(8/6)に積極的に参加しました。

また、池田町の支援もいただき、実用英語技能検定を年3回校内で実施し、資格取得を目標に語学力の向上に努めています。

その他、大垣ユネスコ協会主催の「グローバルイシューワークショップ」(12/10)に参加し、外国の方々と交流を行いました。

また、今年度初めて開催された「第1回ユネスコスクール ESD パスポート体験発表会 in 大垣」(2/2)では、本校生徒が体験談を発表しました。

さらに、池田町教育委員会主催の「平成28年度第11回池田町中高生海外派遣事業」(2/17-2/25)に参加しました。池田町の助成を得て、現在ユネスコスクールへの加盟申請中の池田中学校の生徒10名とともに、本校からは校長を団長として5名の生徒と引率教員1名が8泊9日の日程で、ニュージーランドへの海外派遣研修に参加しました。ホームステイをしながら当地の高校で授業を受け、語学力やコミュニケーション能力を高めるとともに、福祉の先進事例として、老人福祉施設を訪問したり、地震災害などの危機管理についても情報を共有し、言語、文化、社会、自然環境などについて広く体験的に学びました。



(3) 環境教育 (Environmental education)

地域の豊かな自然環境を保護する活動を通して、自然を大切に作る心を育てるとともに、地域の課題を解決するために自ら進んで取り組むことのできる能力や態度を育成しています。

本校科学部は、池田町教育委員会及び岐阜経済大学森教授の指導のもと、池田町のハリヨ保存会と連携し、池田町上八幡にある湧水地において、環境省から絶滅の恐れのある個体群に選定された淡水魚ハリヨの生息調査や保護活動に参加しています。また、ホタルが生息する東川の環境保全のため、定期的な水質調査を行うとともに、東川に生息する魚の環境を校内の水槽に再現し、環境保全に対する意識の啓発に努めています。



今年度から本校家庭クラブが地域の環境についての調査と自然と調和した生活について研究を進めています。今年度は、生徒から自然環境保護の標語を募集し、優秀作品3点の看板を製作して学校周囲に設置し、地域の人たちへの啓発と連携の呼びかけを行いました。また、生活排油を利用した石鹸作りやアクリルたわしを製作し、自然環境保護のための日常生活の具体的な改善を呼びかけるリーフレットを作成して池田町内の各自治会に配布し、地元の自然環境を住民一人一人の取り組みで進めていこうという提案を本校から積極的に発信することができました。



岐阜県の公立高校初のユネスコスクールとして、地域の持続可能な発展に貢献できるよう今年度も努めることができました。池田高校の取組みに今後ともご支

援をよろしくお願ひいたします。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()